

またもあっけない幕切れ

むなししく消えたたゞし詠歌

殴るけるの乱闘

“ひどすぎる” 絶句する患者

チッソ 総会

【大阪】チッソ株主総会はわずか半日で終わる昨年十一月の株主総会同様あっけない幕切れとなった。今回も決議は通用しなかった。怒号もへちまもなかった。チッソ総会に存在したものは、物々しいガードマン、総会屋の厚い力へ、これに、会社の冷やかな手続き…。株主総会が終了した瞬間、悲憤な叫びが部屋の力へにこたえ、暴力を濫発した。人間らしい対話を求めた、チッソ被害者たち、の期待は、怒声に出くわしただけだった。

厚い力へ、立ちほだかこて、客席の前面に総会屋、ガードマンの責任をこぼし、さす人がきを作ったガードマンらの「マシが様々の苦発する会員たち」を、「暴徒の胸撃をまいた体格のよき」が自立し総会だつてをならさつける。会員が「チッソ格のよい形がが預びかか。

社員整理員は会場周囲の方へきわに立ち入り、あちこちで乱闘が始まった。総会が終わり患者が

退場したあち、また古い制服姿のガードマン約千人が場内に押し込んだ。は膚をあげ苦発する会員たち半端なりのしたいにつかず、なぐらひる。怒喝をこぼし、逃げ回る者、女性、「お帰りでないか」と絶句する会員。無心の妻子さん、わずか



小ぜり合い、入り口にすわり込んだ一株株主ともみ合う総会屋

十三分の繰余の間、十四年開きし
み続けたきた庫者の二五郎子さん
(心)を連れて、船本からやってき
た田中義光さん(心)は、一階はほ
中央の患者・家業閉の最前列にす
わっていた。こ歌の後、怒身の
中で江頭議長が開会を宣した時
「義光しい」は議長を指さし、実
子さんに何かを語りかけた。場内
を包む、チツッ勢の叫び声の
中で、口をきりつと船本でいるが
表情はなごやかだった。

その柔和な表情が一瞬こわばっ
た。議長が繰余庫や社員株主たち

の拍手のなかで第一号議案をあつ
さり可決と叫び出した時だ。義光
しい、はいきなり、機帯マイクを
取り上げ、両目をカッと開いて
「人殺し、それが！」とあとはこ
とばにならない。その隣で実子さ
んが無心に不自由な指さしをくり合
わせていた。

総会の花形 江頭議長の第

一号議案の提案を待ち構えてい
たように客席から、一人の男が
舞台上飛び上がった。関西では
A級の繰余庫村井親則氏(心)。議
長席ににじり寄り「議長の提案を
支持します」とこぶしを高くかか
ければ会場に拍手の合い図。わー
という喚声、湧き上がる拍手。
二号議案、再びこぶしを振り上げ
て議事の進行係をつとめる。たま
りかねた一株株主らが紙つぶてを
投げ始めると議長席の前に立ちほ
だかり、飛び上がった。たまた落
とす。

開会後、汗だくになった繰余庫
は「われわれは一株株主が数を頼
んで繰余を混乱させたという前例
だけはなんとしても防ぎたかつ
た」と、大股、を果たし舞えて瀧
屋を下る。

あきれろ 「動議、動議」
つきつきに可決される議案に、何
人も一株株主が後部席から片

手を高く上げて壇上に進もうとす
る。その声は消えた。のまれた、
といったほうが近い。

「まだ、会場に株主がはいって
いない」「議長はやめろ」「人殺
し」こんな声も。「これだけ、
ガードマンを入れた株主繰余は前
例がないだろう。血迷ったチツッ
という感じだ」と役員に立候補し
ていた一株株主の後継者典幸(心)
もあきれた。

会社の醜態 大阪本債団を
告発する会の中江晃さん(心)は
こういつた。「だいたい予想した
通りです。田中実子さんを江頭
に背負わせたかった。それが出
来なかった。残念です。会社側も
右翼や暴力団を入れなければ繰余
をやれないという醜態を世間にさ
らした。私たちはチツッが地球上
からなくなるまで苦闘をやめませ
ん」

「へ々なことをやって、こきけ
んをそこなうと困るので、やはり
なにがしか包んだ方が無難」とい
うことになる。

野郎が、さきごろ会社及二に的
をしばった狼中取り締めりをや
って以来、手口はさらに巧妙にな
り、おとし、たかりといったケー
スは、簡単には表面化してこな
い。強かつ、脅迫の裏づけがとれ
ないと、取り締めり当局もつかう
か手を出せない。

肝心の企業側は「表ざたにすれ

ば、あとがこわい」と届け出を渋
る。福岡には、レッキとした繰
余庫がある。その一人が第江船本
の銀行に南下して来たとか。逆

に、船本から中央の上場会社の繰
余に乗り込んでいくものがある
という。「商法を改正して、こうし
た人たちを締め出す動きもある
が、必執悪といわれる。繰余庫
の存在は、なくなりそうにない。
そして、一般の株主の発言も実ら
ない」(会社取締役議長)というわ
けた。

は、あとがこわい」と届け出を渋

る。福岡には、レッキとした繰
余庫がある。その一人が第江船本
の銀行に南下して来たとか。逆

に、船本から中央の上場会社の繰